

科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
美術Ⅱ	2	2年 情報ビジネス科 システム工学科	選択M	高校生の美術2 (日本文教出版)	

学習目標	美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。
主な学習内容	各單元ごとに設定されたテーマを主に、制作を通して学習する。 ①平面構成：色彩の基礎を学んだり、音からのイメージを表現したりする。 ②彫刻：テーマを考え、詳しい下書を描き、それを立体として表現する。 ③映像：様々な映像作品に触れ、実際に身近な機器を用い制作する。 ④作品鑑賞：様々なアートに触れることで、美術文化についての理解を深める。
評価の観点・ 評価規準	①【美術への関心・意欲・態度】…美術の創造活動の喜びを味わい、美術や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。 ②【発想や構想の能力】…感性や想像力を働かせて、主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。 ③【創造的な技能】…創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、表現方法を工夫して表している。 ④【鑑賞の能力】…美術や美術文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価の方法	・机間巡視による観察 … ①、②、③、④ ・ワークシートなどの提出物 … ②、④ ・ワークシートなどの取り組み … ② ・課題の提出 … ③ ・発表の取り組み方 … ④

学期	内容
1学期	平面構成:色彩の組み合わせ方を学習し、それから模様のパターン(ユニット)をつくる。 波音からイメージしたパターンを作成し、それを反復させて画面を構築していく。
2学期	彫刻(粘土):石粉粘土を用い造形し、乾燥後にやすりや彫刻刀などを用い仕上げをする。 ----- 作品鑑賞:ビデオ・スライドなどから、絵画・彫刻・デザイン・映像作品などを鑑賞する。

3 学期	映像:身近な機器(スマートフォン)を使用し、映像作品を2~3人のグループで制作。
備考 ・ 講座の特色 ・ 履修条件 ・ 注意事項 等	<p>※教材費は年間で約2,000円必要です。</p> <p>※学習する各テーマは、実施する学期が変わることがあります。</p> <p>※生徒の実態や希望に合わせ、学習内容は変更します。</p> <p>※1年次「美術 I」を履修した生徒しか選択できません。</p>